

## 8月の大雨に係る被害状況等について

昨日行われた「災害支援プラットフォーム第3回緊急対策会議」の内容を踏まえ、本日16:00時点で把握した現地状況ならびに関係団体の対応についてご報告します。

### ○現地の状況

情報共有会議の開催を受け、JVOADでは情報共有会議を運営している「佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）」のサポートを行っています。

- ・「佐賀災害支援プラットフォーム第3回緊急対策会議」に50名程度が参加、被害状況、活動状況を共有  
当面の間、毎日、同時刻、場所で開催予定
- ・佐賀建築士会が建物浸水被害の復旧ポイントについて  
チラシ等で住民やボランティアに周知
- ・佐賀県国際交流協会で、感染症に関する案内を多言語で  
準備
- ・武雄市では、空き家を利用して子どもの居場所を開設
- ・土砂により道路が不通のため、被害状況が確認できない地域もある
- ・災害ボランティア車両の高速道路の無料措置に対して  
情報共有会議ではJVOADが窓口として対応
- ・車の被災数が多い



【JVOAD：SPF 第3回緊急対策会議】

### ○災害ボランティアセンター

福岡県、佐賀県では、災害ボランティアセンターが開設され、ボランティア活動が始まっています。

開設状況については、全国社会福祉協議会 被災地支援・ボランティア情報を確認ください。

URL：<https://www.saigaivc.com/>

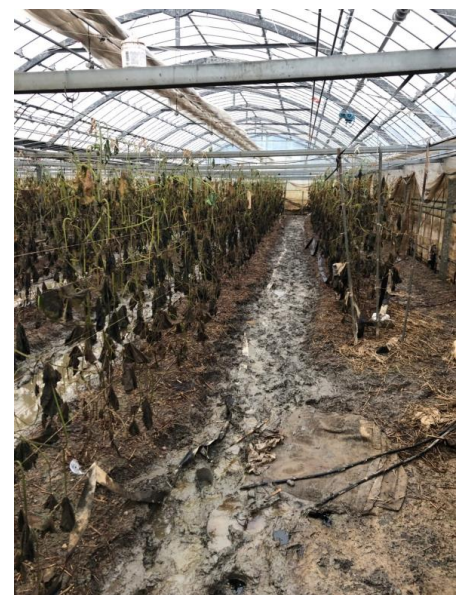
- ・油流出のあった佐賀県大町町では、ボランティアへの  
油対応への説明を行いながら対応

### ○その他

- ・本日、9月2日（月）19:00～ SPF主催の  
「佐賀災害支援プラットフォーム緊急対策会議」が開催  
場所：佐賀市市民活動プラザ大会議室

### ○今後について

引き続き、県、社会福祉協議会、SPFと連携して、  
「佐賀災害支援プラットフォーム緊急対策会議」をサポートしていきます。



【JVOAD：大町町】  
(油が流入したハウス)